



## 「祈り」

先祖の墓を訪れた。手を合わせる。祈り。祈りとは、一般的に、世界の安寧や、他者への想いを願い込めることだろう。

または、自分の中の神と繋がったり、祖先を神のように思って、何かの実現を願うこともあるだろう。

数え切れないほどの  
美しい祈りを授かった

祈りは身体の一部に変わり  
その人となった

だから 心を込めて呼びかけたい  
美しい祈りを

『親から子へ伝えたい 17 の詩』 双葉社 2005



(ブーゲンビリアが台風で散って 2024.8.30)



(台風にめげずサルズベリ 2024.8.30)



(夕焼け 佐土原町東上那珂 2024.8.30)

毛里 武さんの詩を読むまで、考えたことがなかった。自分の名前が祈りとは！

思えば、父や母に毎日何度も呼ばれていたなあ！時にはうれしかったり、怒られたり、ふてくされたりしながら…。

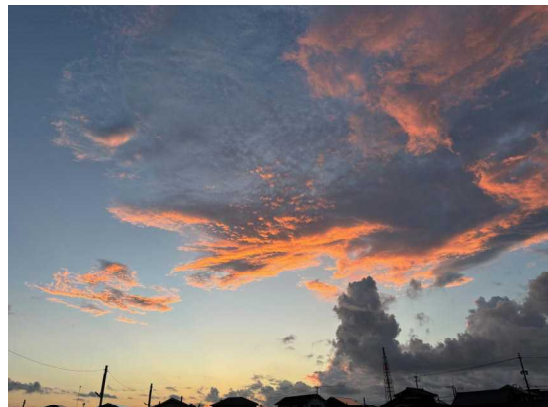
でも今となっては父母から呼んでもらうことはない。やはり、祈りだったのだ！

名前は祈り

毛里 武

名前はその人のためだけに  
用意された美しい祈り  
若き日の父母が  
子に込めた願い

幼きころ 毎日、毎日



(台風迫る朝 延岡市別府町 2024.8.26)